



## 平成 20年 12月期 第3 四半期財務・業績の概況

平成 20年 11月 5日  
東証第一部

上場会社名 株式会社 長府製作所 上場取引所  
コード番号 5946 (URL <http://www.chofu.co.jp/>)  
代表者(役職名) 取締役社長(氏名) 川上 康男  
問合せ先責任者(役職名) 取締役総務部長(氏名) 日野 正明 TEL (083) 248 - 2777

(百万円未満切捨)

### 1. 20年12月期第3 四半期の連結業績(平成 20年 1月 1日 ~ 平成 20年 9月 30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3 四半期	40,249	△ 3.0	1,160	△ 37.3	1,891	△ 39.9	594	△ 68.9
19年12月期第3 四半期	41,500	—	1,850	—	3,149	—	1,911	—
19年12月期	56,529	—	2,926	—	4,612	—	1,801	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当 り四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年12月期第3 四半期	16.97	—
19年12月期第3 四半期	53.52	—
19年12月期	50.43	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年12月期第3 四半期	112,454	99,527	88.5	2,864.79
19年12月期第3 四半期	123,407	104,721	84.9	2,933.44
19年12月期	119,092	103,968	87.3	2,908.84

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期(期末)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年12月期第3 四半期	3,196	1,013	△ 3,064	3,708
19年12月期第3 四半期	3,055	△ 2,021	54	3,111
19年12月期	3,999	△ 2,566	△ 950	2,504

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年12月期	14 00	14 00	28 00
20年12月期	14 00		28 00
20年12月期(予想)		14 00	

### 3. 20年12月期の連結業績予想(平成 20年 1月 1日 ~ 平成 20年 12月 31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	54,800 △ 3.1	1,900 △ 35.1	3,000 △ 35.0	1,300 △ 27.8	37.12

### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

#### \*業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

通期の連結業績予想については、平成20年8月1日公表の業績予想を修正しております。

本資料で記述されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 【定性的情報・財務情報等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題を背景とした世界経済の減速懸念及び金融市場の混乱、原油・原材料価格の高騰、さらには物価の上昇に伴う個人消費の伸び悩みなど、先行き不透明感が強まる中で推移しました。

当社グループの商品需要とも関係の深い建築業界におきましては、建築基準法改正の影響を受け依然として低い水準で推移しており、価格競争の激化など厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、環境関連商品を重点商品として市場でのシェアアップを図るとともに、従来販路の拡充と新規ルート開拓に積極的に取り組んで参りました。また、「製品安全化の徹底」と「品質の追求」をテーマに、製品の安全性と品質の向上に努めてまいりました。さらには、お客様へのサービス向上と特約店の皆様への営業支援を図るため、各地で展示会や技術講習会を開催するなど積極的な営業活動を行ってまいりました。

製品別に見ますと、給湯関連機器につきましては、国による補助金制度がスタートした高効率石油給湯器「エコフィール」や、コ・ジェネレーションシステム「エコウィル」などの環境関連商品が好調に販売台数を伸ばしましたが、原油価格の高騰やオール電化の流れの中で厳しい状況にある石油給湯器全般での減少、CO<sub>2</sub>ヒートポンプ給湯器「エコキュート」での数量減が影響し、全体で189億50百万円（前年同期比11.1%減）となりました。空調関連機器につきましては、エアコンが、輸出で大きく売上を伸ばし、全体で124億95百万円（同2.5%増）となりました。システム関連機器につきましては、システムバスをはじめ全体的に売上が不調でありましたことから36億33百万円（同11.8%減）となりました。ソーラー関連機器につきましては、環境意識の高まりなどにより太陽熱温水器「エコワイター」が売上を伸ばし、全体で16億44百万円（同39.7%増）となりました。その他は35億26百万円（同31.1%増）となりました。

この結果、当第3四半期の売上高は402億49百万円（同3.0%減）となりました。また、利益面につきましては、主力商品であります石油給湯器の減少など商品構成の変化や、原材料価格の高騰に伴う利益率の低下により、営業利益は11億60百万円（同37.3%減）となりました。経常利益につきましては円高による為替差損などにより18億91百万円（同39.9%減）となり、四半期純利益につきましては、有価証券の評価損を計上したことなどにより5億94百万円（同68.9%減）となりました。

## 品目別売上高の状況

(百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	前連結会計年度
給湯関連機器	21,320	18,950	28,776
空調関連機器	12,192	12,495	16,930
システム関連機器	4,120	3,633	5,492
ソーラー関連機器	1,177	1,644	1,501
その他	2,689	3,526	3,828
合計	41,500	40,249	56,529

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### ①資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当第3四半期末の財政状態は、総資産が1,124億54百万円、純資産は995億27百万円となり、自己資本比率は88.5%となりました。

総資産の主な内容は、現金及び預金117億13百万円、たな卸資産81億63百万円、受取手形及び売掛金84億4百万円、投資その他の資産543億円となっております。また、負債の主な内容は、支払手形及び買掛金42億7百万円、短期借入金38億62百万円となっております。

### ②キャッシュ・フローの状況に関する分析

当第3四半期において営業活動から得たキャッシュ・フローは31億96百万円となりました。これは主として、売上債権の減少や減価償却費などによるものであります。投資活動から得たキャッシュ・フローは10億13百万円となりました。これは主として、債券の償還によるものであります。また、財務活動に使用したキャッシュ・フローは30億64百万円となりました。これは主として、配当金の支払いや自己株式の取得によるものであります。

これらの結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は、37億8百万円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、諸物価の上昇による個人消費の低迷や、米国をはじめとする世界経済や為替の動向など不透明な要因も多く、先行き予断を許さない状況が続くものと思われま

す。通期の業績につきましては、環境関連商品の売上増は期待されるものの、価格競争の激化や原材料価格の高騰など、総じて厳しい状況が続くものと懸念されることから、売上高は548億円（前年比3.1%減）、営業利益は19億円（同35.1%減）、経常利益は30億円（同35.0%減）、当期利益は13億円（同27.8%減）を見込んでおります。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

影響額が軽微なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。

### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

前年第3四半期において、「仮払消費税」及び「仮受消費税」は、両建のまま表示しておりましたが、当中間連結会計期間から相殺のうえ、「その他」に含めて表示しております。

## 5. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

区 分	前年同四半期末 (平成19年12月期第3四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期第3四半期末)		前会計年度末 (平成19年12月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
現金及び預金	11,302		11,713		10,677	
受取手形及び売掛金	9,755		8,404		10,540	
有価証券	5,488		8,845		10,224	
たな卸資産	8,966		8,163		7,813	
その他	2,126		675		552	
流動資産合計	37,639	30.5	37,802	33.6	39,808	33.4
II 固定資産						
有形固定資産	20,113		19,885		20,178	
無形固定資産	418		465		444	
投資その他の資産	65,235		54,300		58,661	
固定資産合計	85,767	69.5	74,651	66.4	79,284	66.6
資産合計	123,407	100.0	112,454	100.0	119,092	100.0
(負債の部)						
I 流動負債						
支払手形及び買掛金	5,519		4,207		5,331	
短期借入金	4,962		3,862		3,862	
その他	5,197		3,126		4,020	
流動負債合計	15,679	12.7	11,197	10.0	13,217	11.1
II 固定負債						
退職給付引当金	1,354		1,355		841	
繰延税金負債	1,330		—		763	
その他	319		373		300	
固定負債合計	3,005	2.4	1,728	1.5	1,906	1.6
負債合計	18,685	15.1	12,926	11.5	15,124	12.7
(純資産の部)						
I 株主資本						
資本金	7,000	5.7	7,000	6.2	7,000	5.9
資本剰余金	3,568	2.9	3,568	3.2	3,568	3.0
利益剰余金	91,744	74.3	91,241	81.1	91,633	76.9
自己株式	△ 681	△ 0.5	△ 2,602	△ 2.3	△ 571	△ 0.5
株主資本合計	101,631	82.4	99,207	88.2	101,630	85.3
II 評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	3,090	2.5	320	0.3	2,337	2.0
評価・換算差額等合計	3,090	2.5	320	0.3	2,337	2.0
純資産合計	104,721	84.9	99,527	88.5	103,968	87.3
負債純資産合計	123,407	100.0	112,454	100.0	119,092	100.0

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

区 分	前年同四半期 (平成19年12月期第3四半期)			当四半期 (平成20年12月期第3四半期)			前会計年度 (平成19年12月31日)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)		金額 (百万円)	百分比 (%)		金額 (百万円)	百分比 (%)	
I 売 上 高		41,500	100.0		40,249	100.0		56,529	100.0
II 売 上 原 価		32,275	77.8		31,690	78.7		43,591	77.1
売上総利益		9,225	22.2		8,558	21.3		12,937	22.9
III 販売費及び一般管理費		7,374	17.7		7,397	18.4		10,011	17.7
営業利益		1,850	4.5		1,160	2.9		2,926	5.2
IV 営業外収益									
受 取 利 息	96			134			154		
有 価 証 券 利 息	588			565			838		
受 取 配 当 金	243			197			349		
そ の 他	853	1,782	4.3	520	1,419	3.5	926	2,268	4.0
V 営業外費用									
支 払 利 息	56			32			68		
為 替 差 損	85			318			51		
そ の 他	341	483	1.2	336	688	1.7	463	583	1.0
経常利益		3,149	7.6		1,891	4.7		4,612	8.2
VI 特別利益									
前期損益修正益	1			0			1		
固定資産売却益	3			0			3		
投資有価証券売却益	73			2			73		
そ の 他	1	79	0.2	0	2	0.0	1	80	0.1
VII 特別損失									
固定資産売却損	22			23			49		
投資有価証券評価損	—			680			610		
棚卸資産評価損	28			—			256		
そ の 他	230	281	0.7	182	886	2.2	868	1,785	3.2
税金等調整前四半期純利益		2,947	7.1		1,008	2.5		2,907	5.1
法人税、住民税及び事業税	1,274			287			1,659		
法人税等調整額	△ 238	1,036	2.5	126	413	1.0	△ 553	2,212	3.9
四半期（当期）純利益		1,911	4.6		594	1.5		1,801	3.2

## (3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期連結会計期間（自平成19年1月1日 至平成19年9月30日）

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日 残高 (百万円)	7,000	3,568	90,835	△ 292	101,111
第3四半期連結会計期間中 の変動額					
剰余金の配当			△ 1,001		△ 1,001
第3四半期純利益			1,911		1,911
自己株式の取得				△ 389	△ 389
株主資本以外の項目の 第3四半期連結会計期間中 の変動額（純額）					
第3四半期連結会計期間中 の変動額合計（百万円）			908	△ 389	519
平成19年9月30日 残高 (百万円)	7,000	3,568	91,744	△ 681	101,631

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換 算差額等 合計		
平成18年12月31日 残高 (百万円)	2,990	—	2,990	—	104,102
第3四半期連結会計期間中 の変動額					
剰余金の配当					△ 1,001
第3四半期純利益					1,911
自己株式の取得					△ 389
株主資本以外の項目の 第3四半期連結会計期間中 の変動額（純額）	100	—	100	—	100
第3四半期連結会計期間中 の変動額合計（百万円）	100	—	100	—	619
平成19年9月30日 残高 (百万円)	3,090	—	3,090	—	104,721

当第3四半期連結会計期間（自平成20年1月1日 至平成20年9月30日）

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年12月31日 残高 （百万円）	7,000	3,568	91,633	△ 571	101,630
第3四半期連結会計期間中 の変動額					
剰余金の配当			△ 986		△ 986
第3四半期純利益			594		594
自己株式の取得				△ 2,030	△ 2,030
株主資本以外の項目の 第3四半期連結会計期間中 の変動額（純額）					
第3四半期連結会計期間中 の変動額合計（百万円）			△ 392	△ 2,030	△ 2,423
平成20年9月30日 残高 （百万円）	7,000	3,568	91,241	△ 2,602	99,207

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換 算差額等 合計		
平成19年12月31日 残高 （百万円）	2,337	—	2,337	—	103,968
第3四半期連結会計期間中 の変動額					
剰余金の配当					△ 986
第3四半期純利益					594
自己株式の取得					△ 2,030
株主資本以外の項目の 第3四半期連結会計期間中 の変動額（純額）	△ 2,017	—	△ 2,017	—	△ 2,017
第3四半期連結会計期間中 の変動額合計（百万円）	△ 2,017	—	△ 2,017	—	△ 4,440
平成20年9月30日 残高 （百万円）	320	—	320	—	99,527

前連結会計年度（自平成19年1月1日 至平成19年12月31日）

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日 残高 (百万円)	7,000	3,568	90,835	△ 292	101,111
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 1,002		△ 1,002
当期純利益			1,801		1,801
自己株式の取得				△ 279	△ 279
株主資本以外の項目の 連結年度中の変動額 (純額)					
連結会計年度中の変動額 合計 (百万円)			798	△ 279	519
平成19年12月31日 残高 (百万円)	7,000	3,568	91,633	△ 571	101,630

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換 算差額等 合計		
平成18年12月31日 残高 (百万円)	2,990	—	2,990	—	104,102
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					△ 1,002
当期純利益					1,801
自己株式の取得					△ 279
株主資本以外の項目の 連結年度中の変動額 (純額)	△ 652	—	△ 652	—	△ 652
連結会計年度中の変動額 合計 (百万円)	△ 652	—	△ 652	—	△ 133
平成19年12月31日 残高 (百万円)	2,337	—	2,337	—	103,968



## (4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区 分	前年同四半期	当四半期	前会計年度
	(平成19年12月期第3四半期)	(平成20年12月期第3四半期)	(平成19年12月31日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期（当期）純利益	2,947	1,008	2,907
減価償却費	1,063	1,246	1,327
賞与引当金の増減額（減少：△）	72	114	0
退職給付引当金の増減額（減少：△）	610	514	97
役員賞与引当金の増減額（減少：△）	△ 25	△ 29	0
その他引当金の増減額（減少：△）	△ 2	△ 223	△ 62
受取利息及び受取配当金	△ 928	△ 898	△ 503
支払利息	56	32	68
為替差損	—	261	—
投資有価証券売却益	△ 73	△ 2	△ 69
有形固定資産除却損	22	23	49
投資有価証券評価損	—	680	—
売上債権の増減額（増加：△）	1,581	2,135	815
棚卸資産の増減額（増加：△）	△ 596	△ 349	557
営業債務の増減額（減少：△）	△ 747	△ 1,123	△ 1,209
その他	△ 173	△ 228	474
小 計	3,807	3,160	4,451
利息及び配当金の受取額	928	959	503
利息の支払額	△ 56	△ 32	△ 68
その他	427	—	1,250
法人税等の支払額	△ 2,051	△ 891	△ 2,137
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,055	3,196	3,999
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の取得による支出	—	—	△ 575
有価証券の売却による収入	3,446	5,210	5,163
有形・無形固定資産の取得による支出	△ 900	△ 1,253	△ 1,138
有形・無形固定資産の売却による収入	53	53	54
投資有価証券の取得による支出	△ 1,634	△ 3,942	△ 3,455
投資有価証券の売却による収入	1,115	880	1,758
定期預金の預入による支出	△ 4,452	△ 513	△ 4,234
定期預金の払戻による収入	200	610	—
貸付金の回収による収入	22	△ 9	31
預り金の支払による支出	△ 134	△ 22	△ 113
その他	262	—	△ 57
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,021	1,013	△ 2,566
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増加額（△減少額）	1,493	—	393
長期借入金の返済による支出	△ 46	△ 46	△ 62
自己株式の売却による収入	—	—	111
自己株式の取得による支出	△ 389	△ 2,030	△ 390
配当金の支払額	△ 1,002	△ 986	△ 1,002
財務活動によるキャッシュ・フロー	54	△ 3,064	△ 950
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	57	0
V 現金及び現金同等物の増加額	1,088	1,204	481
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,022	2,504	2,022
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	3,111	3,708	2,504